

施策	7104 市民活動の促進						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
施策が目指す姿	それぞれの地域の特性や実情に応じ、市民や各種団体が主体的にまちづくり活動を行う環境整備に向け、社会貢献活動を行う市民団体等への財政支援、自治会活動への支援充実、市民活動推進センターの管理・運営等を図る。						
成果指標	市民活動推進補助事業応募件数...5年間（2018年度～2022年度）で45件（現状値34件）						
目 標 達 成 状 況			平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	成果指標1 [ 件 ]	予定	36.00	38.00	40.00	42.00	45.00
		実績	30.00	35.00			
	成果指標2 [ ]	予定					
		実績					
	成果指標3 [ ]	単位コスト					
		予定					
	成果指標4 [ ]	実績					
		単位コスト					
	トータルコスト (千円)	予定	99,141	106,385	116,339	0	0
実績		102,438	106,385	116,339	0	0	
内 部 評 価	貢献度	上位施策の市民が主役のまちづくりの推進を図るには、市民の協働によるまちづくりへの参画が不可欠であり、本単位施策の目標達成による貢献度は高い。					
	達成状況	申請件数及び申請額は概ね安定している。審査委員による審査を行い、より公益性のある効果が高いと思われる事業について予算の範囲内で採択した。					
	課題	事業の原資となる基金残高が年々減少しており資金確保の必要性が生じている。また、応募団体が減少傾向となってきたため、団体の掘り起こしも必要となってきた。					
	取組方針	事業の周知及びとちぎ夢ファーストの資金確保のため、PRを継続実施するとともに、新たな市民活動を行う際の支援策や効果的な事業手法等を検討していく。					
外 部 評 価							
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	670401	市民協働まちづくりファンド積立金				3,346	100
	672901	市民活動推進補助事業費				10,382	100
	744101	コミュニティ助成事業費				2,075	100
	110101	市民総合賠償補償保険事業費				4,836	1
	110201	市民活動推進センター管理運営費				20,072	1
	110301	市民活動保険料				2,451	1
	670101	自治会活動支援事業費				59,259	1
	770401	とちぎソーシャルビジネスサポートネットワーク推進事業費				750	0
	770501	市民協働ガイドライン策定事業費				750	0

## 単位施策評価表 補表

施策	7104市民活動の推進		
区分	妥当性	妥当	協働のまちづくりにとって市民団体の活性化は基本となるものであり妥当と考える。
	コスト削減の余地	有	市民協働まちづくりファンドの状況によっては、ファンドからの繰入増により、一般財源での負担を軽減できる。
	受益者負担	適正	市民団体にまちづくりへの参画をお願いすることから、現状が適正であると考ええる。
	上位貢献度	有効	協働のまちづくりを目指す本市にとって、まちづくりのベースとなる市民団体の活性化に寄与することは有効である。
	類似事業の有無	無	類似の事業はないと思われる。
	成果向上の余地	有	市民団体の自立を促進し、各地域において協働のまちづくりの担い手の中心として活性化させる。
内部評価	貢献度	市民団体への財源支援や自治会活動への支援充実、市民活動推進センターの活動等が活発になることで、主体的な住民参加が増加し、結果的に基本施策の目標指標「住民参加の満足度」が向上する。	
	達成状況		
	課題		
	取組方針		